

1. 調査実施の概要

(1) 調査の目的

戸田市の子育て世帯の経済状況、生活状況、子どもへの影響、支援ニーズ等について現状を正確に把握し、その家庭等が抱えている問題について顕在化させるため、また、これらの調査結果・分析を基に、子どもの貧困対策に係る基礎資料とし、現在、実施している事業も含め、今後進めていくべき施策の明確化を行うために実施しました。

(2) 調査対象者

調査種別	項目	内容
小学5年生児童	対象者数	市内の公立小学校に通う小学5年生全員
	抽出方法	悉皆調査
	調査方法	学校経由による配付・回収
	調査時期	令和5年10月
小学5年生保護者	対象者数	市内の公立小学校に通う小学5年生全員の保護者
	抽出方法	悉皆調査
	調査方法	学校経由による配付・回収
	調査時期	令和5年10月
中学2年生生徒	対象者数	市内の公立中学校に通う中学2年生全員
	抽出方法	悉皆調査
	調査方法	学校経由による配付・回収
	調査時期	令和5年10月
中学2年生保護者	対象者数	市内の公立中学校に通う中学2年生全員の保護者
	抽出方法	悉皆調査
	調査方法	学校経由による配付・回収
	調査時期	令和5年10月

(3) 調査の配布・回収状況

調査種別	配布数	回収数	回収率
小学5年生児童	1,397件	1,159件	83.0%
小学5年生保護者	1,397件	1,161件	83.1%
中学2年生生徒	1,248件	883件	70.8%
中学2年生保護者	1,248件	893件	71.6%

2. 生活状況別について

本調査では、子どもの生活状況を内閣府にて実施した、「令和3年子供の生活状況調査の分析」に倣い「等価世帯収入」により分類しています。

また、保護者票と本人票は同一の回収用封筒にて回収することでマッチングを行い、保護者票での生活状況区分に基づき、本人票も区分しています。

【等価世帯収入の算定方法】

- ・年間収入に関する回答（保護者票問21）の各選択肢の中央値をその世帯の収入の値とする。（例えば、「50万円未満」であれば25万円、「50～100万円未満」であれば75万円とする。なお、「1000万円以上」は1050万円とする。）
- ・上記の値を、保護者票問3で把握される同居家族の人数¹の平方根をとったもので除す。
- ・上記の方法で算出した値（等価世帯収入）の中央値を求め、さらに、その2分の1未満であるか否かで分類する²。

等価世帯収入の中央値：216.51万円、等価世帯収入の中央値の2分の1：108.25万円

本調査での区分結果は以下となる。

調査種別	全体	中央値の 2分の1未満	中央値の 2分の1以上 中央値未満	中央値以上
小学5年生児童	1,030件	86件	366件	578件
	100.0%	8.3%	35.5%	56.1%
小学5年生保護者	1,036件	90件	405件	541件
	100.0%	8.7%	39.1%	52.2%
中学2年生生徒	771件	67件	269件	435件
	100.0%	8.7%	34.9%	56.4%
中学2年生保護者	779件	70件	286件	423件
	100.0%	9.0%	36.7%	54.3%
合計	3,616件	313件	1,326件	1,977件
	100.0%	8.7%	36.7%	54.7%

¹単身赴任中の方は人数に含めていません。

²全回答件数4,096件のうち、480件（11.7%）は、年間収入または同居家族の人数の情報が「不明・無回答」であったことから、分類ができませんでした。

本調査と内閣府による「令和2年度子供の生活状況調査」との比較結果は以下となる。

戸田市 子どもの実態把握調査		「令和2年度子供の生活状況調査（内閣府）」	
中央値の2分の1未満	8.7%	中央値の2分の1未満	12.9%
中央値の2分の1以上中央値未満	36.7%	中央値の2分の1以上中央値未満	36.9%
中央値以上	54.7%	中央値以上	50.2%

1 生活困難の状況

本調査における、課題には以下の項目が見られます。

支援制度の利用状況
不安定な雇用
経済的困窮
困難の連鎖
ヤングケアラーの認識
ヤングケアラーのお世話の内容と影響
支援に必要な取組

1 支援制度の利用状況

支援制度を利用しているかについて、現在利用している制度ではいずれも「就学援助」が最も高く、次いで「児童扶養手当」となっています。

支援制度を利用したことがない理由について、利用したいが、制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うからでは、小5保護者では「生活保護」が最も高く、次いで「就学援助」、「生活困窮者の自立支援相談窓口」となっています。中2保護者では、「児童扶養手当」が最も高く、次いで「就学援助」、「生活保護」となっています。

「令和2年度子供の生活状況調査（内閣府）」との比較では、支援制度の利用について「就学援助」、「生活保護」、「児童扶養手当」の割合がいずれも低くなっています。

調査結果から、中央値2分の1未満の方の約半数は、就学援助等の支援制度を利用しているが、制度によって認知されていない制度や手続き、利用しにくいからの理由で利用されていない制度があるため、今後制度及び対象条件や内容等について啓発していくことが求められます。

< 支援制度の利用__等価世帯収入別 >

		n=	現在 利用して いる	が、 現在 利用して いない と ある	利用 した こと がない	無 回 答
a 就学援助						
小5 保護者	全体	1,161	7.4	2.6	84.0	6.0
	中央値の2分の1未満	90	52.2	4.4	33.3	10.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	405	8.1	4.2	81.2	6.4
	中央値以上	541	0.0	1.5	95.0	3.5
中2 保護者	全体	893	10.3	3.1	79.1	7.5
	中央値の2分の1未満	70	48.6	4.3	38.6	8.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	286	15.7	4.9	72.7	6.6
	中央値以上	423	0.2	1.7	93.6	4.5
令和2年度 子供の生活 状況調査 (内閣府)	全体	2,715	12.6	5.2	78.4	3.8
	中央値の2分の1未満	338	55.3	6.2	32.8	5.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	967	14.0	7.7	73.8	4.6
	中央値以上	1,318	0.8	3.3	93.8	2.1
b 生活保護						
小5 保護者	全体	1,161	0.5	0.6	89.5	9.4
	中央値の2分の1未満	90	3.3	2.2	64.4	30.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	405	0.7	0.5	88.9	9.9
	中央値以上	541	0.0	0.6	95.6	3.9
中2 保護者	全体	893	0.7	0.7	87.7	11.0
	中央値の2分の1未満	70	4.3	2.9	75.7	17.1
	中央値の2分の1以上中央値未満	286	0.3	0.0	86.7	12.9
	中央値以上	423	0.0	0.5	94.8	4.7
令和2年度 子供の生活 状況調査 (内閣府)	全体	2,715	1.0	0.7	93.2	5.2
	中央値の2分の1未満	338	5.3	2.4	81.1	11.2
	中央値の2分の1以上中央値未満	967	0.6	1.0	91.9	6.4
	中央値以上	1,318	0.0	0.0	97.6	2.4

		n=	現在 利用 している	が、 現在 利用 してい ない と ある	利用 した こと がない	無 回 答
c 生活困窮者の自立支援相談窓口						
小5 保護者	全体	1,161	0.1	0.9	89.7	9.3
	中央値の2分の1未満	90	1.1	6.7	61.1	31.1
	中央値の2分の1以上中央値未満	405	0.0	0.5	89.9	9.6
	中央値以上	541	0.0	0.6	95.6	3.9
中2 保護者	全体	893	0.3	0.8	87.6	11.3
	中央値の2分の1未満	70	4.3	4.3	75.7	15.7
	中央値の2分の1以上中央値未満	286	0.0	0.3	86.7	12.9
	中央値以上	423	0.0	0.2	94.8	5.0
令和2年度 子供の生活 状況調査 (内閣府)	全体	2,715	0.1	0.4	93.8	5.7
	中央値の2分の1未満	338	0.9	1.5	83.7	13.9
	中央値の2分の1以上中央値未満	967	0.0	0.5	92.7	6.8
	中央値以上	1,318	0.0	0.1	97.6	2.4
d 児童扶養手当						
小5 保護者	全体	1,161	6.0	2.5	84.4	7.1
	中央値の2分の1未満	90	33.3	6.7	42.2	17.8
	中央値の2分の1以上中央値未満	405	6.7	2.0	84.2	7.2
	中央値以上	541	1.3	2.2	92.8	3.7
中2 保護者	全体	893	4.9	1.8	83.3	10.0
	中央値の2分の1未満	70	31.4	5.7	48.6	14.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	286	5.6	1.0	82.5	10.8
	中央値以上	423	0.5	1.9	93.4	4.3
令和2年度 子供の生活 状況調査 (内閣府)	全体	2,715	11.9	2.6	81.7	3.8
	中央値の2分の1未満	338	43.5	3.6	47.0	5.9
	中央値の2分の1以上中央値未満	967	12.2	3.4	79.5	4.9
	中央値以上	1,318	3.3	1.7	92.7	2.3

		n=	現在 利用 している	が、 以前 利用 した こと がある	利用 した こと がない	無 回 答
e 母子家庭等就業・自立支援センター						
小5 保護者	全体	1,161	0.0	0.7	89.6	9.7
	中央値の2分の1未満	90	0.0	1.1	65.6	33.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	405	0.0	1.0	89.1	9.9
	中央値以上	541	0.0	0.6	95.4	4.1
中2 保護者	全体	893	0.2	0.3	87.6	11.9
	中央値の2分の1未満	70	2.9	1.4	75.7	20.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	286	0.0	0.0	86.7	13.3
	中央値以上	423	0.0	0.2	94.8	5.0
令和2年度 子供の生活 状況調査 (内閣府)	全体	2,715	0.3	1.1	92.9	5.7
	中央値の2分の1未満	338	1.2	3.6	82.2	13.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	967	0.3	1.7	90.8	7.2
	中央値以上	1,318	0.0	0.2	97.4	2.4

< 支援制度を利用したことがない理由_等価世帯収入別 >

		n=	制度の対象外（収入等 条件を満たさない）だ と思うから	利用はできるが、特に 利用したいと思わな かったから	利用したいが、手続が わからなかったり、 利用しにくいから	利用したいが、 今までの支援制度を 知らなかったから	それ以外の理由	無回答
a 就学援助								
小5 保護者	全体	975	78.2	0.9	0.2	0.8	1.6	18.3
	中央値の2分の1未満	30	56.7	0.0	3.3	3.3	3.3	33.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	329	76.0	1.2	0.3	1.2	2.1	19.1
	中央値以上	514	81.9	1.0	0.0	0.4	1.4	15.4
中2 保護者	全体	706	77.2	1.3	0.4	0.7	2.0	18.4
	中央値の2分の1未満	27	51.9	7.4	3.7	7.4	7.4	22.2
	中央値の2分の1以上中央値未満	208	72.1	1.0	0.5	1.4	2.9	22.1
	中央値以上	396	82.3	1.3	0.3	0.0	1.0	15.2
令和2年度 子供の生活 状況調査 (内閣府)	全体	2,129	85.7	2.0	0.6	1.2	2.2	8.4
	中央値の2分の1未満	111	67.6	4.5	2.7	6.3	6.3	12.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	714	83.2	2.7	0.8	2.0	2.2	9.1
	中央値以上	1,236	89.7	1.1	0.2	0.3	1.6	7.0
b 生活保護								
小5 保護者	全体	1,039	78.2	0.5	0.1	0.5	1.9	18.9
	中央値の2分の1未満	58	58.6	3.4	0.0	1.7	5.2	31.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	360	77.2	0.3	0.3	0.3	2.2	19.7
	中央値以上	517	82.4	0.4	0.0	0.2	1.5	15.5
中2 保護者	全体	783	75.5	1.4	0.1	0.4	2.4	20.2
	中央値の2分の1未満	53	50.9	5.7	1.9	1.9	11.3	28.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	248	71.0	0.8	0.0	0.8	2.8	24.6
	中央値以上	401	82.5	1.2	0.0	0.0	1.0	15.2
令和2年度 子供の生活 状況調査 (内閣府)	全体	2,531	86.0	1.0	0.1	0.4	3.4	9.1
	中央値の2分の1未満	274	73.4	2.9	0.4	1.1	10.6	11.7
	中央値の2分の1以上中央値未満	889	85.2	1.1	0.0	0.4	4.0	9.2
	中央値以上	1,287	90.5	0.3	0.2	0.1	1.4	7.5
c 生活困窮者の自立支援相談窓口								
小5 保護者	全体	1,041	77.3	0.9	0.3	0.5	2.3	18.7
	中央値の2分の1未満	55	54.5	5.5	3.6	1.8	7.3	27.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	364	76.1	0.8	0.3	0.3	3.0	19.5
	中央値以上	517	82.0	0.6	0.0	0.2	1.5	15.7
中2 保護者	全体	782	74.3	1.8	0.6	0.6	2.2	20.5
	中央値の2分の1未満	53	45.3	9.4	3.8	5.7	5.7	30.2
	中央値の2分の1以上中央値未満	248	69.0	1.2	0.8	0.8	3.2	25.0
	中央値以上	401	82.3	1.5	0.0	0.0	1.0	15.2
令和2年度 子供の生活 状況調査 (内閣府)	全体	2,546	83.5	1.6	0.9	0.8	3.8	9.5
	中央値の2分の1未満	283	65.0	4.9	3.9	4.6	9.9	11.7
	中央値の2分の1以上中央値未満	896	81.4	1.9	0.9	0.8	4.8	10.3
	中央値以上	1,286	90.2	0.4	0.2	0.1	1.6	7.5

		n=	制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思っから	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	利用したいが、今までの支援制度を知らなかったから	利用したいが、わからなかったり、利用しにくいから	それ以外の理由	無回答
d 児童扶養手当								
小5 保護者	全体	980	78.3	0.3	0.1	0.5	1.9	18.9
	中央値の2分の1未満	38	47.4	0.0	0.0	5.3	7.9	39.5
	中央値の2分の1以上中央値未満	341	77.1	0.3	0.3	0.6	2.3	19.4
	中央値以上	502	82.5	0.4	0.0	0.0	1.6	15.5
中2 保護者	全体	744	76.1	1.2	0.0	0.4	2.0	20.3
	中央値の2分の1未満	34	55.9	2.9	0.0	5.9	8.8	26.5
	中央値の2分の1以上中央値未満	236	71.2	0.8	0.0	0.4	2.5	25.0
	中央値以上	395	82.0	1.5	0.0	0.0	1.0	15.4
令和2年度 子供の生活 状況調査 (内閣府)	全体	2,219	86.9	0.6	0.3	0.5	2.7	9.1
	中央値の2分の1未満	159	74.8	0.0	1.3	2.5	8.8	12.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	769	85.2	1.0	0.5	0.4	3.4	9.5
	中央値以上	1,222	90.4	0.2	0.0	0.2	1.4	7.7
e 母子家庭等就業・自立支援センター								
小5 保護者	全体	1,040	75.8	1.3	0.4	1.0	2.3	19.2
	中央値の2分の1未満	59	47.5	6.8	5.1	5.1	5.1	30.5
	中央値の2分の1以上中央値未満	361	74.0	1.4	0.3	0.8	3.3	20.2
	中央値以上	516	81.4	1.0	0.0	0.4	1.6	15.7
中2 保護者	全体	782	73.8	2.2	0.5	0.6	2.2	20.7
	中央値の2分の1未満	53	43.4	5.7	5.7	5.7	7.5	32.1
	中央値の2分の1以上中央値未満	248	68.5	2.4	0.4	0.8	3.2	24.6
	中央値以上	401	82.0	1.5	0.0	0.0	1.0	15.5
令和2年度 子供の生活 状況調査 (内閣府)	全体	2,521	81.0	3.1	0.8	1.5	5.0	8.5
	中央値の2分の1未満	278	52.5	11.9	4.3	7.9	13.3	10.1
	中央値の2分の1以上中央値未満	878	79.5	3.4	0.6	1.4	6.5	8.7
	中央値以上	1,284	89.5	0.8	0.2	0.2	2.2	7.2

2 不安定な雇用

母親の雇用形態について、いずれも「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が最も高くなっています。一方で父親については、小5保護者では「正社員・正規職員・会社役員」が最も高く、中2保護者では「自営業」が最も高くなっています。

「令和2年度子供の生活状況調査（内閣府）」との比較では、母親の雇用形態については、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」の割合が低くなっており、中2保護者の父親については、「正社員・正規職員・会社役員」の割合が低くなっています。

調査結果から、雇用状況の偏りについては、生活困難の主な原因の1つと考えられるため、母子・父子自立支援員による就業支援の充実やひとり親家庭自立支援教育訓練給付金事業の周知等が求められます。

<母親の雇用形態__等価世帯収入別>

		n=	正社員・正規職員・会社役員	嘱託・契約社員・派遣職員	パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	自営業	(働いていない専業主婦/主夫を含む。)	わからない	いない	無回答
小5保護者	全体	1,161	30.0	5.1	41.3	6.3	15.8	0.2	0.1	1.4
	中央値の2分の1未満	90	17.8	6.7	51.1	12.2	11.1	0.0	0.0	1.1
	中央値の2分の1以上中央値未満	405	22.5	3.2	51.1	6.7	15.1	0.2	0.0	1.2
	中央値以上	541	39.9	6.5	31.1	5.4	16.5	0.2	0.0	0.6
中2保護者	全体	893	26.5	5.2	48.9	5.3	11.1	0.2	0.4	2.4
	中央値の2分の1未満	70	21.4	5.7	50.0	10.0	10.0	0.0	1.4	1.4
	中央値の2分の1以上中央値未満	286	21.3	4.2	55.6	6.6	10.1	0.0	0.3	1.7
	中央値以上	423	32.9	5.9	43.3	4.7	11.6	0.0	0.5	1.2
令和2年度子供の生活状況調査(内閣府)	全体	2,715	27.4	6.4	42.8	6.4	14.6	0.7		1.6
	中央値の2分の1未満	338	16.9	8.9	48.2	9.8	12.4	0.6		3.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	967	22.2	6.1	49.1	6.5	13.1	0.8		2.1
	中央値以上	1,318	34.0	6.1	37.4	5.2	15.9	0.5		0.8

<父親の雇用形態__等価世帯収入別>

		n=	正社員・正規職員・会社役員	嘱託・契約社員・派遣職員	パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	自営業	(働いていない専業主婦/主夫を含む。)	わからない	いない	無回答
小5保護者	全体	1,161	83.3	0.9	0.9	9.3	0.2	0.4	1.2	3.7
	中央値の2分の1未満	90	43.3	2.2	3.3	23.3	0.0	3.3	6.7	17.8
	中央値の2分の1以上中央値未満	405	83.0	1.0	1.0	9.9	0.2	0.2	0.5	4.2
	中央値以上	541	90.6	0.4	0.7	6.8	0.2	0.2	0.7	0.4
中2保護者	全体	893	79.4	0.9	0.9	11.2	0.8	0.7	1.2	4.9
	中央値の2分の1未満	70	30.0	1.4	0.0	31.4	5.7	4.3	10.0	17.1
	中央値の2分の1以上中央値未満	286	75.2	1.7	2.1	14.7	0.3	0.3	1.4	4.2
	中央値以上	423	91.3	0.5	0.0	6.4	0.5	0.2	0.0	1.2
令和2年度子供の生活状況調査(内閣府)	全体	2,715	78.1	1.6	0.7	9.8	1.1	3.2		5.5
	中央値の2分の1未満	338	36.7	2.7	2.1	16.6	5.0	13.3		23.7
	中央値の2分の1以上中央値未満	967	77.4	3.1	1.1	10.2	1.0	3.2		3.9
	中央値以上	1,318	90.4	0.2	0.1	7.4	0.3	0.5		1.2

3 経済的困窮

必要とする食料、衣服が買えなかったことについて、「まったくなかった」が最も高く、次いで「ときどきあった」「まれにあった」となっています。

費用を支払えなかったことについて、「あてはまるものはない」が最も高く、次いで「電気料金」「水道料金」「ガス料金」となっています。

新型コロナウイルス感染症の拡大前との比較では、世帯全体の収入について「減った」が最も高くなっており、生活に必要な支出については「増えた」が最も高くなっていきます。

調査結果から、新型コロナウイルス感染症の拡大前より収入の減少と支出の増加によって生活が厳しくなっていることが示唆されます。経済的な支援や生活支援が必要な世帯への支援が重要であり、母子及び父子並びに寡婦福祉金貸付等の支援策の周知及び利用促進等が求められます。

<必要とする食料が買えなかったこと_等価世帯収入別>

		n=	よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった	無回答
小5 保護者	全体	1,161	0.9	3.7	3.9	90.5	0.9
	中央値の2分の1未満	90	8.9	16.7	14.4	60.0	0.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	405	0.7	4.2	6.2	88.9	0.0
	中央値以上	541	0.0	0.7	1.3	97.8	0.2
中2 保護者	全体	893	0.8	5.3	4.4	88.1	1.5
	中央値の2分の1未満	70	5.7	22.9	14.3	57.1	0.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	286	0.3	7.0	6.3	86.4	0.0
	中央値以上	423	0.0	1.2	1.2	97.6	0.0
令和2年度 子供の生活 状況調査 (内閣府)	全体	2,715	1.7	2.7	6.9	87.8	0.9
	中央値の2分の1未満	338	8.3	10.1	19.2	62.1	0.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	967	1.8	3.6	9.6	84.8	0.2
	中央値以上	1,318	0.1	0.3	1.5	98.0	0.2

<必要とする衣服が買えなかったこと_等価世帯収入別>

		n=	よくあつた	ときどきあつた	まれにあつた	まったくなかった	無回答
小5 保護者	全体	1,161	0.9	3.7	3.9	90.5	0.9
	中央値の2分の1未満	90	8.9	16.7	14.4	60.0	0.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	405	0.7	4.2	6.2	88.9	0.0
	中央値以上	541	0.0	0.7	1.3	97.8	0.2
中2 保護者	全体	893	0.8	5.3	4.4	88.1	1.5
	中央値の2分の1未満	70	5.7	22.9	14.3	57.1	0.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	286	0.3	7.0	6.3	86.4	0.0
	中央値以上	423	0.0	1.2	1.2	97.6	0.0
令和2年度 子供の生活 状況調査 (内閣府)	全体	2,715	1.7	2.7	6.9	87.8	0.9
	中央値の2分の1未満	338	8.3	10.1	19.2	62.1	0.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	967	1.8	3.6	9.6	84.8	0.2
	中央値以上	1,318	0.1	0.3	1.5	98.0	0.2

<過去1年の間に費用を払えなかったこと_等価世帯収入別>

		n=	電気料金	ガス料金	水道料金	あてはまるものはない	無回答
小5 保護者	全体	1,161	2.3	2.1	2.5	90.1	3.1
	中央値の2分の1未満	90	14.3	9.8	11.6	60.7	3.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	405	1.9	1.9	2.9	90.4	2.9
	中央値以上	541	0.5	0.9	0.9	96.0	1.6
中2 保護者	全体	893	2.5	1.7	2.7	92.9	0.0
	中央値の2分の1未満	70	15.7	10.0	14.3	75.7	0.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	286	1.7	1.4	3.1	94.8	0.0
	中央値以上	423	0.9	0.2	0.5	96.9	0.0
令和2年度 子供の生活 状況調査 (内閣府)	全体	2,715	3.8	3.5	3.7		94.3
	中央値の2分の1未満	338	14.5	14.2	12.4		79.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	967	4.3	3.9	4.6		92.9
	中央値以上	1,318	0.7	0.4	0.8		99.1

<新型コロナウイルス感染症の拡大前との比較 世帯全体の収入の変化_等価世帯収入別>

		n=	増えた	減った	変わらない	無回答
小5 保護者	全体	1,161	14.6	20.9	63.2	1.3
	中央値の2分の1未満	90	4.4	52.2	42.2	1.1
	中央値の2分の1以上中央値未満	405	10.1	26.7	63.0	0.2
	中央値以上	541	21.1	11.5	67.1	0.4
中2 保護者	全体	893	12.7	19.7	65.7	1.9
	中央値の2分の1未満	70	4.3	51.4	42.9	1.4
	中央値の2分の1以上中央値未満	286	9.1	25.2	65.4	0.3
	中央値以上	423	17.5	10.6	70.9	0.9
令和2年度 子供の生活 状況調査 (内閣府)	全体	2,715	2.4	32.5	64.1	1.0
	中央値の2分の1未満	338	3.0	46.7	48.8	1.5
	中央値の2分の1以上中央値未満	967	1.8	39.2	57.9	1.1
	中央値以上	1,318	2.9	23.9	73.0	0.2

<新型コロナウイルス感染症の拡大前との比較 生活に必要な支出の変化_等価世帯収入別>

		n=	増えた	減った	変わらない	無回答
小5 保護者	全体	1,161	57.5	3.2	38.0	1.3
	中央値の2分の1未満	90	65.6	10.0	23.3	1.1
	中央値の2分の1以上中央値未満	405	63.2	2.7	33.8	0.2
	中央値以上	541	53.4	2.4	43.6	0.6
中2 保護者	全体	893	59.8	2.8	35.5	1.9
	中央値の2分の1未満	70	68.6	7.1	22.9	1.4
	中央値の2分の1以上中央値未満	286	66.4	1.7	30.8	1.0
	中央値以上	423	55.3	2.1	41.6	0.9
令和2年度 子供の生活 状況調査 (内閣府)	全体	2,715	43.4	8.1	47.5	1.0
	中央値の2分の1未満	338	62.4	6.8	29.3	1.5
	中央値の2分の1以上中央値未満	967	48.3	7.1	43.6	0.9
	中央値以上	1,318	35.1	9.3	55.1	0.5

4 困難の連鎖

将来進学すると思う学校について、小5保護者では、「大学」が最も高く、次いで「専門学校」、「わからない」となっています。また、中2保護者では、「大学」が最も高く、次いで「専門学校」、「わからない」となっています。

暮らしの状況について、小5保護者では、「苦しい」が最も高く、次いで「ふつう」、「大変苦しい」となっています。また、中2保護者では、「ふつう」が最も高く、次いで「苦しい」、「大変苦しい」となっています。

日常生活の辛い経験有無別について、「ひとつもあてはまらない(0個)」が最も高く、次いで「1個当てはまる」、「2個当てはまる」となっています。

クラスの中での成績別について、小5児童では「まん中あたり」が最も高く、次いで「下のほう」、「わからない」となっています。また、中2生徒では「下のほう」が最も高く、次いで「やや下のほう」、「まん中あたり」となっています。

学校の授業の理解度別について、小5児童では「だいたいわかる」が最も高く、次いで「教科によってはわからないことがある」、「いつもわかる」となっています。また、中2生徒では「教科によってはわからないことがある」が最も高く、次いで「だいたいわかる」、「わからないことが多い」となっています。

進学希望について、「令和2年度子供の生活状況調査(内閣府)」との比較では、「大学・大学院」の中央値の2分の1未満の割合が27.8%となっています。一方、小5児童では計：22.1%(大学+大学院)、中2生徒では計：32.9%(大学+大学院)となっています。

調査結果から、親の最終学歴が子どもの進学に影響を与えており、特に大学進学率が低い層において、進学希望も低い傾向が見られます。同様に、暮らしの状況や日常生活の辛い経験も、子どもの年齢や保護者の経済状況によって異なる傾向があります。特に中学2年生の保護者や子どもに、苦しい状況や辛い経験がより多い結果となっています。

また、クラスの中での成績別や学校の授業の理解度において、小5児童から中2生徒にかけて成績や理解度の結果が悪くなっている傾向が見られます。学校での授業がより複雑になっていくため、勉強時間、場所など様々な要因から成績や理解度の低下につながっていることが考えられます。

就業支援による家計の底上げや学習支援の充実、大学進学を含む高等教育へのアクセスを広げるための奨学金や助成金の制度の啓発等が求められます。

< 将来進学すると思う学校_母親の最終学歴別 >

	進学すると思う学校 母親の最終学歴	n=	進学すると思う学校									
			中学	高等学校	専門学校	高等専門学校	短大	大学	大学院	その他	わからない	無回答
小5 児童	全体	1,159	1.3	11.4	13.3	0.3	2.8	34.5	4.7	0.4	29.7	1.6
	中学校	27	3.7	40.7	18.5	0.0	0.0	7.4	0.0	0.0	29.6	0.0
	高等学校	171	1.2	23.4	14.0	0.6	3.5	26.3	2.3	0.0	28.1	0.6
	専門学校	238	2.1	10.9	21.4	0.0	2.5	26.9	2.9	1.3	30.3	1.7
	高等専門学校	6	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	短大	218	1.4	7.8	11.5	0.0	4.6	34.9	4.1	0.5	33.9	1.4
	大学	414	0.7	8.0	9.2	0.0	2.4	43.5	6.8	0.2	27.5	1.7
	大学院	49	2.0	4.1	6.1	2.0	0.0	46.9	14.3	0.0	22.4	2.0
	その他	6	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	50.0	16.7
	まだわからない	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中2 生徒	全体	893	0.1	8.7	12.1	0.7	2.7	59.9	3.7	0.4	9.6	2.0
	中学校	17	5.9	29.4	5.9	5.9	5.9	35.3	0.0	0.0	11.8	0.0
	高等学校	184	0.0	22.8	16.8	0.0	2.2	40.2	2.2	1.1	10.9	3.8
	専門学校	178	0.0	7.3	21.9	1.1	2.2	48.9	2.2	0.6	15.2	0.6
	高等専門学校	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	短大	213	0.0	4.7	8.0	0.9	3.8	69.0	3.3	0.5	8.9	0.9
	大学	235	0.0	2.1	6.8	0.4	1.7	78.3	5.1	0.0	4.3	1.3
	大学院	30	0.0	0.0	3.3	0.0	3.3	66.7	13.3	0.0	10.0	3.3
	その他	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	まだわからない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0

< 将来進学すると思う学校_父親の最終学歴別 >

	進学すると思う学校	n=	父親の最終学歴									
			中学	高等学校	専門学校	高等専門学校	短大	大学	大学院	その他	わからない	無回答
小5 保護者	全体	1,159	0.0	29.4	20.6	0.0	2.9	17.6	2.9	0.0	26.5	0.0
	中学校	34	3.0	20.5	15.1	0.6	4.8	20.5	2.4	0.6	30.7	1.8
	高等学校	166	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	30.0	10.0	0.0	30.0	0.0
	専門学校	10	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	30.0	10.0	0.0	30.0	0.0
	高等専門学校	10	0.0	11.9	16.7	0.0	2.4	33.3	4.8	2.4	26.2	2.4
	短大	42	0.5	7.5	10.4	0.0	2.9	43.1	4.8	0.0	29.4	1.3
	大学	557	1.9	5.8	4.9	0.0	1.0	40.8	12.6	0.0	31.1	1.9
	大学院	103	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	57.1	0.0	0.0	0.0	14.3
	その他	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	まだわからない	1	0.0	19.6	15.7	2.0	0.0	19.6	5.9	0.0	35.3	2.0
中2 保護者	全体	893	4.0	32.0	12.0	0.0	8.0	28.0	0.0	0.0	16.0	0.0
	中学校	25	0.0	14.4	20.4	0.6	1.7	45.9	1.7	0.0	12.7	2.8
	高等学校	181	0.0	10.3	21.4	0.7	2.1	51.0	1.4	0.0	12.4	0.7
	専門学校	145	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	57.1	14.3	0.0	0.0	0.0
	高等専門学校	7	0.0	0.0	4.0	0.0	8.0	80.0	0.0	0.0	4.0	4.0
	短大	25	0.0	3.9	6.3	0.8	2.6	74.7	3.9	0.5	5.5	1.6
	大学	380	0.0	3.2	3.2	0.0	1.6	66.1	16.1	0.0	9.7	0.0
	大学院	62	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0
	その他	3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	42.9	0.0	14.3	28.6	0.0
	まだわからない	7	0.0	19.6	13.7	2.0	5.9	29.4	3.9	0.0	15.7	9.8

< 将来進学すると思う学校_等価世帯収入別 >

	進学すると思う学校	n=	等価世帯収入別									
			中学	高等学校	専門学校	高等専門学校	短大	大学	大学院	その他	わからない	無回答
小5 保護者	全体	1,161	0.5	4.6	11.0	0.2	2.8	64.5	5.5	0.3	9.1	1.4
	中央値の2分の1未満	90	3.3	14.4	15.6	1.1	4.4	33.3	6.7	1.1	15.6	4.4
	中央値の2分の1以上中央値未満	405	0.0	5.7	16.0	0.0	4.0	56.5	4.7	0.2	12.3	0.5
	中央値以上	541	0.4	2.6	6.7	0.0	1.1	77.1	6.7	0.2	5.0	0.4
中2 保護者	全体	893	0.1	8.7	12.1	0.7	2.7	59.9	3.7	0.4	9.6	2.0
	中央値の2分の1未満	70	1.4	15.7	18.6	2.9	8.6	31.4	2.9	1.4	17.1	0.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	286	0.0	13.6	17.1	1.0	2.8	50.0	2.4	0.0	12.2	0.7
	中央値以上	423	0.0	3.5	8.5	0.0	1.2	72.6	4.7	0.0	7.1	2.4
令和2年度 内閣府 子供の生活 状況調査	全体	2,715	0.5	16.3	19.7	0.0	0.0	50.1	0.0	0.0	12.8	0.6
	中央値の2分の1未満	338	0.9	37.3	21.9	0.0	0.0	25.7	0.0	0.0	13.6	0.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	967	0.6	20.7	24.2	0.0	0.0	36.3	0.0	0.0	17.7	0.5
	中央値以上	1,318	0.3	7.7	15.8	0.0	0.0	66.8	0.0	0.0	8.8	0.5

< 進学希望_等価世帯収入別 >

		n=	中学	高等学校	専門学校	高等専門学校	短大	大学	大学院	その他	わからない	無回答
小5児童	全体	1,159	1.3	11.4	13.3	0.3	2.8	34.5	4.7	0.4	29.7	1.6
	中央値の2分の1未満	86	1.2	19.8	24.4	1.2	3.5	20.9	1.2	0.0	26.7	1.2
	中央値の2分の1以上中央値未満	366	1.6	14.5	15.8	0.3	1.9	30.3	3.3	0.3	30.1	1.9
	中央値以上	578	1.4	8.1	10.6	0.2	3.1	38.9	6.4	0.3	30.1	0.9
中2生徒	全体	883	0.2	10.3	9.5	0.2	3.3	48.6	3.3	0.5	22.1	2.0
	中央値の2分の1未満	67	1.5	22.4	14.9	0.0	4.5	29.9	3.0	3.0	19.4	1.5
	中央値の2分の1以上中央値未満	269	0.0	13.8	11.9	0.0	4.5	42.0	3.0	0.7	22.3	1.9
	中央値以上	435	0.2	6.2	6.9	0.5	2.3	56.6	3.4	0.0	21.8	2.1
令和2年度 内閣府 子供の生活 状況調査	全体	2,715	0.3	14.8		16.3		49.7			18.2	0.7
	中央値の2分の1未満	338	1.2	32.5		17.2		27.8			20.7	0.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	967	0.1	18.7		21.4		37.7			21.2	0.8
	中央値以上	1,318	0.2	7.7		12.3		63.9			15.4	0.6

<進学希望_母親の最終学歴別>

	進学すると思う学校	n=	中学	高等学校	専門学校	高等専門学校	短大	大学	大学院	その他	わからない	無回答
小5児童	全体	1,159	1.3	11.4	13.3	0.3	2.8	34.5	4.7	0.4	29.7	1.6
	中学校	27	3.7	40.7	18.5	0.0	0.0	7.4	0.0	0.0	29.6	0.0
	高等学校	171	1.2	23.4	14.0	0.6	3.5	26.3	2.3	0.0	28.1	0.6
	専門学校	238	2.1	10.9	21.4	0.0	2.5	26.9	2.9	1.3	30.3	1.7
	高等専門学校	6	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	短大	218	1.4	7.8	11.5	0.0	4.6	34.9	4.1	0.5	33.9	1.4
	大学	414	0.7	8.0	9.2	0.0	2.4	43.5	6.8	0.2	27.5	1.7
	大学院	49	2.0	4.1	6.1	2.0	0.0	46.9	14.3	0.0	22.4	2.0
	その他	6	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	50.0	16.7
まだわからない	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
中2生徒	全体	893	0.1	8.7	12.1	0.7	2.7	59.9	3.7	0.4	9.6	2.0
	中学校	17	5.9	29.4	5.9	5.9	5.9	35.3	0.0	0.0	11.8	0.0
	高等学校	184	0.0	22.8	16.8	0.0	2.2	40.2	2.2	1.1	10.9	3.8
	専門学校	178	0.0	7.3	21.9	1.1	2.2	48.9	2.2	0.6	15.2	0.6
	高等専門学校	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	短大	213	0.0	4.7	8.0	0.9	3.8	69.0	3.3	0.5	8.9	0.9
	大学	235	0.0	2.1	6.8	0.4	1.7	78.3	5.1	0.0	4.3	1.3
	大学院	30	0.0	0.0	3.3	0.0	3.3	66.7	13.3	0.0	10.0	3.3
	その他	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
まだわからない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	

<進学希望_父親の最終学歴別>

	進学すると思う学校	n=	中学	高等学校	専門学校	高等専門学校	短大	大学	大学院	その他	わからない	無回答
	父親の最終学歴											
小5 保護者	全体	1,159	0.0	29.4	20.6	0.0	2.9	17.6	2.9	0.0	26.5	0.0
	中学校	34	3.0	20.5	15.1	0.6	4.8	20.5	2.4	0.6	30.7	1.8
	高等学校	166	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	30.0	10.0	0.0	30.0	0.0
	専門学校	10	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	30.0	10.0	0.0	30.0	0.0
	高等専門学校	10	0.0	11.9	16.7	0.0	2.4	33.3	4.8	2.4	26.2	2.4
	短大	42	0.5	7.5	10.4	0.0	2.9	43.1	4.8	0.0	29.4	1.3
	大学	557	1.9	5.8	4.9	0.0	1.0	40.8	12.6	0.0	31.1	1.9
	大学院	103	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	57.1	0.0	0.0	0.0	14.3
	その他	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	まだわからない	1	0.0	19.6	15.7	2.0	0.0	19.6	5.9	0.0	35.3	2.0
中2 保護者	全体	893	4.0	32.0	12.0	0.0	8.0	28.0	0.0	0.0	16.0	0.0
	中学校	25	0.0	14.4	20.4	0.6	1.7	45.9	1.7	0.0	12.7	2.8
	高等学校	181	0.0	10.3	21.4	0.7	2.1	51.0	1.4	0.0	12.4	0.7
	専門学校	145	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	57.1	14.3	0.0	0.0	0.0
	高等専門学校	7	0.0	0.0	4.0	0.0	8.0	80.0	0.0	0.0	4.0	4.0
	短大	25	0.0	3.9	6.3	0.8	2.6	74.7	3.9	0.5	5.5	1.6
	大学	380	0.0	3.2	3.2	0.0	1.6	66.1	16.1	0.0	9.7	0.0
	大学院	62	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0
	その他	3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	42.9	0.0	14.3	28.6	0.0
	まだわからない	7	0.0	19.6	13.7	2.0	5.9	29.4	3.9	0.0	15.7	9.8

<暮らしの状況別_等価世帯収入別>

	n=	大変ゆとりがある	ゆとりがある	ふつう	苦しい	大変苦しい	無回答	
小5 保護者	全体	1,161	1.8	16.6	60.5	17.2	3.1	0.8
	中央値の2分の1未満	90	0.0	6.7	36.7	42.2	14.4	0.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	405	0.5	6.9	64.2	24.7	3.5	0.2
	中央値以上	541	3.3	26.8	61.2	7.8	0.7	0.2
中2 保護者	全体	893	1.2	12.3	61.7	18.8	4.4	1.6
	中央値の2分の1未満	70	0.0	1.4	38.6	35.7	24.3	0.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	286	1.0	3.1	62.9	27.6	5.2	0.0
	中央値以上	423	1.9	21.0	64.8	10.6	1.2	0.5
令和2年度 内閣府 子供の生活 状況調査	全体	2,715	1.5	14.0	58.5	19.7	5.6	0.7
	中央値の2分の1未満	338	0.3	2.7	39.6	37.3	19.5	0.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	967	0.2	3.6	58.9	30.3	6.3	0.6
	中央値以上	1,318	2.7	24.8	63.1	7.3	1.7	0.5

<日常生活の辛い経験有無別_等価世帯収入別>

		n=	ひとつもあてはまらない (0個)	1個あてはまる	2個あてはまる	3個あてはまる	4個あてはまる	5個あてはまる	6個あてはまる	7個あてはまる	すべてあてはまる (8個)	無回答
小5児童	全体	1,159	75.1	12.3	4.9	2.2	1.8	0.9	0.1	0.1	0.0	2.6
	中央値の2分の1未満	86	59.3	22.1	4.7	2.3	3.5	2.3	0.0	0.0	0.0	5.8
	中央値の2分の1以上中央値未満	366	76.8	13.7	4.1	1.9	1.1	0.5	0.0	0.0	0.0	1.9
	中央値以上	578	76.1	10.0	5.2	2.6	2.4	1.0	0.2	0.0	0.0	2.4
中2生徒	全体	883	74.1	13.7	4.0	3.1	2.0	0.8	0.0	0.1	0.1	2.2
	中央値の2分の1未満	67	41.8	32.8	10.4	4.5	6.0	3.0	0.0	0.0	0.0	1.5
	中央値の2分の1以上中央値未満	269	76.6	10.8	4.8	3.3	1.9	0.7	0.0	0.0	0.0	1.9
	中央値以上	435	77.2	13.1	2.3	2.5	1.6	0.2	0.0	0.2	0.2	2.5
令和2年度 内閣府 子供の生活 状況調査	全体	2,715	75.5	18.9		2.3		0.4			0.0	2.9
	中央値の2分の1未満	338	47.3	42.3		3.6		1.2			0.0	5.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	967	75.0	19.2		2.2		0.1			0.1	3.4
	中央値以上	1,318	83.3	12.4		2.1		0.4			0.0	1.8

<クラスの中での成績別_等価世帯収入別>

		n=	上のほう	やや上のほう	まん中あたり	やや下のほう	下のほう	わからない	無回答
小5児童	全体	1,159	12.7	16.0	36.5	11.0	10.5	12.3	1.0
	中央値の2分の1未満	86	7.0	9.3	36.0	10.5	17.4	17.4	2.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	366	9.6	13.7	39.1	12.6	10.9	12.6	1.6
	中央値以上	578	15.2	19.6	36.2	9.3	8.8	10.7	0.2
中2生徒	全体	883	9.2	19.3	26.6	17.7	19.7	5.2	2.4
	中央値の2分の1未満	67	1.5	7.5	20.9	22.4	37.3	7.5	3.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	269	5.2	13.8	27.5	21.9	24.9	5.2	1.5
	中央値以上	435	12.6	24.1	28.0	15.2	14.0	3.4	2.5
令和2年度 内閣府 子供の生活 状況調査	全体	2,715	13.4	20.8	27.8	15.7	17.3	4.8	0.2
	中央値の2分の1未満	338	6.8	10.7	23.7	18.9	32.8	6.5	0.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	967	11.8	18.4	27.7	16.1	20.2	5.7	0.1
	中央値以上	1,318	16.5	24.8	28.8	15.2	10.8	3.7	0.2

<学校の授業の理解度_等価世帯収入別>

		n=	いつもわかる	だいたいわかる	わからないことがある	わからないことが多い	ほとんどわからない	無回答
小5児童	全体	1,159	17.6	45.4	30.2	4.0	1.2	1.6
	中央値の2分の1未満	86	9.3	43.0	39.5	4.7	1.2	2.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	366	12.8	43.4	36.3	4.4	2.2	0.8
	中央値以上	578	21.1	48.6	25.1	3.1	0.3	1.7
中2生徒	全体	883	9.2	40.9	38.4	7.4	2.0	2.2
	中央値の2分の1未満	67	0.0	29.9	47.8	14.9	6.0	1.5
	中央値の2分の1以上中央値未満	269	5.2	34.2	48.3	7.8	3.0	1.5
	中央値以上	435	13.3	46.4	30.8	6.2	0.9	2.3
令和2年度 内閣府 子供の生活 状況調査	全体	2,715	10.1	34.3	44.0	8.6	2.8	0.2
	中央値の2分の1未満	338	5.0	23.1	47.6	17.8	6.2	0.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	967	7.7	28.9	50.9	8.7	3.7	0.2
	中央値以上	1,318	13.4	41.7	37.4	6.0	1.3	0.2

2 ヤングケアラーの状況

1 ヤングケアラーの認識

ヤングケアラーの認知度について、全体でみると「聞いたことがあり、内容も知っている」が最も高く、全体の約7割となっています。

また、ヤングケアラーと思われる子どもの有無について、全体でみると「わからない」が最も高く、次いで「いない」、「友人、知人やその子ども、子どものクラスメイトにいる」となっています。

ヤングケアラーと思われる子どもが世話をしている家族について、全体でみるといずれも「きょうだい」が最も高く、次いで「母親」「父親」となっています。

世話をしている家族の有無について、全体でみるといずれも「いない」が高くなっています。一方、「いる」は、全体の約1割となっており、一定数の子どもが家族のお世話をしている結果となっています。

世話をしている家族について、全体でみるといずれも「きょうだい」が最も高くなっています。

調査結果から、「ヤングケアラー」という用語の認知度は高くなっていますが、実際にそのような子どもたちが周りにいると認識している人は少ない結果となっています。また、世話をしている家族の割合は全体の約1割となっており、さらに、ヤングケアラーが世話をしている家族は、きょうだいが多いことがわかります。

ヤングケアラーの存在や支援制度について、市民や教育関係者に対して啓発活動を行い、ヤングケアラーの認知度を向上することにより、支援を必要とする子どもたちが見過ごされないようにすることや家族間のコミュニケーションを促進する取組も必要となり、家族との相互理解や自分の状況や感情を相談できる環境を作ることも重要であると考えられます。

<ヤングケアラーの認知度_等価世帯収入別>

		n=	聞いたことがあり、 内容も知っている	聞いたことはあるが、 よく知らない	聞いたことはない	無回答
小5 保護者	全体	1,161	74.7	10.8	13.4	1.2
	中央値の2分の1未満	90	63.3	7.8	27.8	1.1
	中央値の2分の1以上中央値未満	405	71.4	13.6	14.3	0.7
	中央値以上	541	80.2	8.9	10.4	0.6
中2 保護者	全体	893	75.6	12.7	10.8	1.0
	中央値の2分の1未満	70	51.4	21.4	25.7	1.4
	中央値の2分の1以上中央値未満	286	73.1	15.4	10.8	0.7
	中央値以上	423	82.3	9.9	7.6	0.2

<ヤングケアラーと思われる子どもの有無_等価世帯収入別>

		n=	家族や親族にいる	友人、知人やその子ども、クラスメイトにいる	いない	わからない	無回答
小5 保護者	全体	1,161	1.6	2.1	40.5	54.5	1.4
	中央値の2分の1未満	90	3.3	5.6	34.4	54.4	2.2
	中央値の2分の1以上中央値未満	405	3.2	3.5	39.3	53.1	1.0
	中央値以上	541	0.2	0.4	44.5	54.2	0.7
中2 保護者	全体	893	1.3	2.8	38.6	55.7	1.6
	中央値の2分の1未満	70	2.9	1.4	32.9	62.9	0.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	286	2.1	3.5	40.6	52.8	1.0
	中央値以上	423	0.7	2.8	39.2	56.7	0.5

<ヤングケアラーと思われる子どもが世話をしている家族_等価世帯収入別>

		n=	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	その他	無回答
小5 保護者	全体	42	28.3	11.3	7.5	3.8	43.4	3.8	1.9
	中央値の2分の1未満	8	25.0	16.7	0.0	8.3	33.3	16.7	0.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	27	33.3	9.1	12.1	3.0	39.4	0.0	3.0
	中央値以上	3	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
中2 保護者	全体	37	21.6	13.5	2.7	2.7	54.1	10.8	0.0
	中央値の2分の1未満	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	16	18.8	6.3	6.3	6.3	50.0	12.5	0.0
	中央値以上	15	20.0	13.3	0.0	0.0	73.3	0.0	0.0

<世話をしている家族の有無_等価世帯収入別>

		n=	いる	いない	無回答
小5児童	全体	1,159	14.4	83.0	2.6
	中央値の2分の1未満	86	14.0	83.7	2.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	366	15.6	81.1	3.3
	中央値以上	578	13.8	84.4	1.7
中2生徒	全体	883	7.7	89.7	2.6
	中央値の2分の1未満	67	23.9	74.6	1.5
	中央値の2分の1以上中央値未満	269	7.1	90.7	2.2
	中央値以上	435	5.5	92.0	2.5

<世話をしている家族_等価世帯収入別>

		n=	母親 (お母さん)	父親 (お父さん)	祖母 (おばあさん)	祖父 (おじいさん)	きょうだい	その他	無回答
小5児童	全体	167	38.3	28.1	19.8	15.0	72.5	13.2	3.0
	中央値の2分の1未満	12	66.7	41.7	41.7	33.3	83.3	8.3	0.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	57	43.9	31.6	15.8	14.0	80.7	10.5	3.5
	中央値以上	80	33.8	27.5	20.0	15.0	63.8	17.5	3.8
中2生徒	全体	68	33.8	32.4	11.8	10.3	67.6	7.4	1.5
	中央値の2分の1未満	16	50.0	43.8	6.3	6.3	68.8	6.3	0.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	19	31.6	36.8	5.3	15.8	73.7	5.3	0.0
	中央値以上	24	25.0	25.0	20.8	8.3	70.8	8.3	4.2

2 ヤングケアラーのお世話の内容と影響

お世話をしている内容について、小5児童を全体で見ると「見守り」が最も高く、次いで「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」「感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）」となっています。中2生徒を全体で見ると「見守り」が最も高く、次いで「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」「外出の付き添い・買い物や散歩に一緒に行く」となっています。

お世話をしていることで経験したことについて、小5児童を全体で見ると「特にない」が最も高くなっており、次いで「自分の時間が取れない」、「友達と遊ぶことができない」となっています。中2生徒を全体で見ると「特にない」が最も高く、次いで「宿題など勉強する時間がない（宿題をする時間や勉強する時間が取れない）」「自分の時間がとれない」となっています。

調査結果から、年齢ごとにヤングケアラーが提供するサポート内容や経験する負担が異なることがわかります。小5児童では、「見守り」が最も高く、次いで「家事」や「感情面のサポート」が高くなっていることから、まだ比較的若い児童にとって、身近な家族の安全や日常生活のサポートが求められていることがわかります。

一方、中2生徒では、「見守り」も重要ですが、「家事」や「外出の付き添い・買い物」など、より実用的なサポートが求められています。中2生徒は、自己独立の準備段階にあるため、若い児童では難しい外出や日常生活でのサポートが求められていると考えられます。

それぞれ、お世話による影響として自分自身の成長や学校生活、学業等が制限される可能性があるため、ヤングケアラーへのサポートや支援は、年齢や状況に応じて適切な支援内容が求められます。

家族や教育機関、地域社会が連携して、ヤングケアラーが健康で幸せな生活を送るための支援を今後提供していくことが必要となります。

<お世話をしている内容_等価世帯収入別>

		n=	家事（食事の準備や掃除、洗濯）	自分のきょうだいの世話や保育所等への送迎など	（入浴やトイレの世話など） 身体的な介護	買い物や散歩と一緒に 外出の付き添い・行く	通院の付き添い	（愚痴を聞く、話し相手になるなど） 感情面のサポート
小5 児童	全体	167	40.1	37.1	18.6	29.9	12.0	38.9
	中央値の2分の1未満	12	50.0	50.0	33.3	33.3	16.7	33.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	57	42.1	43.9	24.6	26.3	17.5	43.9
	中央値以上	80	40.0	32.5	13.8	33.8	8.8	38.8
中2 生徒	全体	68	50.0	33.8	14.7	45.6	2.9	14.7
	中央値の2分の1未満	16	75.0	31.3	12.5	43.8	0.0	12.5
	中央値の2分の1以上中央値未満	19	42.1	31.6	15.8	57.9	5.3	15.8
	中央値以上	24	41.7	45.8	12.5	37.5	0.0	12.5
		見守り	通訳（日本語や手話など）	金銭管理	薬の管理	その他	無回答	
小5 児童	全体	46.1	7.8	9.6	10.2	13.2	6.0	
	中央値の2分の1未満	50.0	25.0	8.3	8.3	0.0	16.7	
	中央値の2分の1以上中央値未満	45.6	7.0	8.8	8.8	8.8	3.5	
	中央値以上	45.0	6.3	12.5	12.5	20.0	6.3	
中2 生徒	全体	63.2	5.9	7.4	2.9	4.4	2.9	
	中央値の2分の1未満	75.0	12.5	12.5	6.3	0.0	0.0	
	中央値の2分の1以上中央値未満	68.4	5.3	10.5	0.0	5.3	5.3	
	中央値以上	58.3	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	

<お世話をしていることで経験したこと_等価世帯収入別>

		n=	学校を休んでしまおう(学校に行きたくてもいけない)	(どうしても)学校を遅刻・早退してしまおう	宿題など勉強する時間や勉強する時間が取れない	(睡眠が十分にとれない)	友達と遊ぶことができない	
小5児童	全体	167	6.0	4.2	12.6	11.4	15.6	
	中央値の2分の1未満	12	8.3	8.3	16.7	16.7	16.7	
	中央値の2分の1以上中央値未満	57	7.0	5.3	10.5	8.8	8.8	
	中央値以上	80	6.3	3.8	13.8	15.0	20.0	
中2生徒	全体	68	1.5	1.5	14.7	7.4	5.9	
	中央値の2分の1未満	16	0.0	0.0	18.8	6.3	6.3	
	中央値の2分の1以上中央値未満	19	5.3	5.3	21.1	15.8	15.8	
	中央値以上	24	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
			は習習 辞いい め事 ざが るで でき るな い、 得な い、 もし くや かつた)	ない進 路の 変更 もし くは 考 え る を 得 ない	自 分 の 時 間 が 取 れ な い	特 に な い	そ の 他	無 回 答
小5児童	全体	3.0		19.2	68.9	1.2	3.6	
	中央値の2分の1未満	8.3		16.7	58.3	0.0	8.3	
	中央値の2分の1以上中央値未満	0.0		19.3	73.7	0.0	1.8	
	中央値以上	5.0		21.3	63.8	2.5	3.8	
中2生徒	全体	1.5	0.0	10.3	76.5	1.5	2.9	
	中央値の2分の1未満	0.0	0.0	6.3	75.0	6.3	0.0	
	中央値の2分の1以上中央値未満	5.3	0.0	10.5	68.4	0.0	5.3	
	中央値以上	0.0	0.0	8.3	91.7	0.0	0.0	

3 支援に必要な取組

支援に必要な取組について、小5 保護者を全体で見ると「学校に相談窓口があること」が最も高くなっており、中2 保護者を全体で見ると「電話・メール・SNSでの相談が可能であること」が最も高くなっています。

支援で必要なことについて、小5 保護者を全体で見ると「経済的な支援」が最も高く、次いで「メール・LINE 等による相談」「家事の援助」「お世話を一時的に代わってくれる人」となっており、中2 保護者を全体で見ると「メール・LINE 等による相談」が最も高くなっており、次いで「経済的な支援」「家事の援助」となっています。

調査結果から、支援に必要な取組について、ヤングケアラーへの支援を求める保護者にとって直接相談できる窓口やオンラインでの相談機能が重要とされています。

そして、支援で必要なことについては経済的な支援の提供に加えて、家事の援助やオンラインでの相談機能の整備が求められています。

ヤングケアラー専用の相談窓口やオンライン相談機能の整備を強化し、家族や本人が必要な時に手軽に相談できる環境づくりや、小学生、中学生を含むヤングケアラーとその家族が利用しやすい支援サービスを提供することが求められています。

<ヤングケアラーが相談しやすい環境づくりに必要なこと_等価世帯収入別>

		n=	用「ヤングケアラー」専用の相談窓口があること	学校に相談窓口があること	市役所に相談窓口があること	「学校」や「市役所」以外の専門機関に相談窓口があること	対面での相談が可能であること	電話・メール・SNSで相談可能であること
小5 保護者	全体	1,161	40.1	48.6	19.1	14.1	12.8	42.1
	中央値の2分の1未満	90	43.3	44.4	15.6	14.4	12.2	35.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	405	41.7	44.9	18.3	14.3	13.1	42.5
	中央値以上	541	38.4	53.0	21.1	14.0	13.7	44.0
中2 保護者	全体	893	41.2	45.0	21.7	13.7	12.2	48.3
	中央値の2分の1未満	70	38.6	34.3	22.9	15.7	14.3	44.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	286	44.1	44.8	20.6	12.2	9.1	49.3
	中央値以上	423	41.8	48.0	22.5	14.7	13.2	51.1
		2が4可能時間でいつでも相談	断基準する際の取り扱いやすいこと	に相談がどのようなか支り援	支「ヤングケアラー」の例があること	その他	特にあてはまるものはない	無回答
小5 保護者	全体	33.6	35.9	33.6	17.5	4.7	4.6	8.2
	中央値の2分の1未満	32.2	28.9	31.1	22.2	2.2	10.0	6.7
	中央値の2分の1以上中央値未満	36.5	32.6	35.6	20.2	5.9	6.4	7.7
	中央値以上	30.7	39.9	32.9	16.1	4.3	2.6	6.3
中2 保護者	全体	32.9	33.9	34.9	15.2	4.1	2.8	10.4
	中央値の2分の1未満	24.3	21.4	28.6	14.3	2.9	4.3	11.4
	中央値の2分の1以上中央値未満	37.4	36.4	36.4	15.7	2.8	3.1	10.1
	中央値以上	32.4	35.7	35.2	15.4	5.0	1.9	8.7

<ヤングケアラーに対する支援で必要なこと_等価世帯収入別>

		n=	電話相談	自宅訪問による相談	メール・LINE等による相談	何でも相談できる窓口	いろいろな制度に詳しい職員	家事の援助
小5 保護者	全体	1,161	33.3	36.2	47.3	42.3	35.4	43.8
	中央値の2分の1未満	90	32.2	31.1	41.1	37.8	24.4	33.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	405	32.8	37.5	46.4	42.7	34.6	43.2
	中央値以上	541	33.8	37.5	49.0	41.4	39.2	47.3
中2 保護者	全体	893	33.9	34.7	55.2	43.2	31.8	44.2
	中央値の2分の1未満	70	34.3	38.6	45.7	40.0	25.7	38.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	286	31.5	32.5	56.3	45.5	31.5	42.0
	中央値以上	423	37.1	38.3	60.0	45.4	34.5	46.3
		お世話してくれる人	お世話をする職場の環境	自分がお世話をできなかった後に代わりにお世話する人の確保	お世話をしている人同士の交流	お世話をすることに対する周りの人の理解	自分の話を聞いてくれる人	困っているときの声かけ・励まし
小5 保護者	全体	43.8	23.7	24.8	19.3	27.0	40.5	22.4
	中央値の2分の1未満	30.0	31.1	18.9	14.4	24.4	35.6	24.4
	中央値の2分の1以上中央値未満	44.4	25.7	25.9	20.2	31.6	41.7	23.0
	中央値以上	45.7	20.5	25.7	20.5	25.0	40.7	21.6
中2 保護者	全体	43.3	23.6	26.0	21.1	29.7	41.0	24.3
	中央値の2分の1未満	31.4	22.9	20.0	18.6	24.3	34.3	17.1
	中央値の2分の1以上中央値未満	42.0	26.6	28.0	21.7	31.1	37.8	21.0
	中央値以上	47.3	22.9	27.0	22.0	32.4	45.6	28.8
		期お入世所(イ)話話が必要ト人の短	緊か急つ時てでも安れる心場所て預	近おに世利用ができるサーが身	お世所話ができる必要な人が入	経済的な支援	その他	無回答
小5 保護者	全体	35.9	40.6	40.9	38.3	50.9	3.1	4.1
	中央値の2分の1未満	30.0	47.8	40.0	30.0	51.1	0.0	4.4
	中央値の2分の1以上中央値未満	34.8	41.2	39.5	36.0	50.1	4.2	3.0
	中央値以上	37.0	39.0	43.3	41.4	52.1	3.1	3.1
中2 保護者	全体	35.9	37.4	39.3	39.3	53.8	2.7	4.3
	中央値の2分の1未満	27.1	32.9	31.4	25.7	54.3	4.3	5.7
	中央値の2分の1以上中央値未満	34.6	37.1	39.9	37.4	54.5	1.7	4.2
	中央値以上	40.9	39.5	41.6	44.7	55.8	2.4	1.9

